



北海学園大学出版会



書棚から歌を

2015 — 2020

著者	田中 綾
新書	296 ページ
発行日	2021 年 11 月 5 日
ISBN	978-4-910236-03-2 C0295
定価	1,100 円 (本体 1,000 円 + 税)

【内容紹介】

短歌に誘われ、読みたい本が「数珠つなぎ」！

「北海道新聞」人気連載を一冊にまとめた『珠玉』のブックガイド

北海学園大学教授で三浦綾子記念文学館の館長を務める著者による北海道新聞の人気コラムが待望の書籍化！

自身も歌人である著者が短歌が引用された本を見開き 2 ページで 1 冊ずつ紹介します。短歌界の巨人たちはもとより、歌舞伎町のホストにキョンキョンまで多彩な顔ぶれが登場し、豊饒なる読書の愉しみを満喫できます。読むだけで生きる勇気が湧いてくるような歌と読者の知的好奇心を刺激する筆致の見事なコンビネーションで、ページをめくるたびに読みたい本が増えていく『珠玉』のブックガイド！

【著者紹介】

田中 綾 (たなか あや)

1970 年、札幌市生まれ。北海学園大学人文学部教授。歌人。

2017 年より三浦綾子記念文学館館長。

- 著書 『非国民文学論』(青弓社、2020 年)
『書棚から歌を』(深夜叢書社、2015 年)
『権力と抒情詩』(ながらみ書房、2001 年)
- 共著 『はじめての人文書』(知泉書館、2018 年)
『作家と戦争 太平洋戦争 70 年』(河出書房新社、2011 年)
現代短歌研究会編『〈殺し〉の短歌史』(水声社、2010 年)
『現代にとって短歌とは何か』(岩波書店、1998 年) など